

熊本県総合射撃場 業務報告書

(平成28年7月)

熊本県スポーツ振興事業団・ミズノグループ



平成28年度 熊本県総合射撃場 業務報告 目次

I	管理業務を行うに当たっての基本方針	1
II	管理運営状況	1～2
	1 利用者対応	
	2 利用者の増加を図るための具体的な取組	
	3 サービス向上を図るための具体的な取組	
III	維持管理状況	2～5
	1 施設設備の維持管理	
	2 外構や植栽の維持管理	
	3 施設の衛生管理	
	4 安全管理	
	5 環境保全体制	
IV	自主事業状況	5
	1 KSPA・MIZUNOスポーツプログラム	
	2 その他の事業	
V	管理運営体制	5
	1 組織体制と人員配置	
	2 職員研修	
VI	緊急時対策体制	6～7
	1 事故発生時の対策・対応	
	2 火災・地震災害の対策・対応	
	3 気象災害時の対策・対応	
	4 その他の対策	
	5 保険加入による補償体制	

【添付資料】

資料1 施設利用状況

資料2 職員による鉛回収状況

資料3 鉛及び調整池汚泥等の回収作業実績一覧表

I 管理業務を行うに当たっての基本方針

「本県における射撃競技の普及・振興の拠点」としての役割を担う熊本県総合射撃場の管理を、法令や関係条例を遵守し、利用者第一主義の原点に立ち、射撃場が持つ機能を最大限に発揮した管理運営を行う。

II 管理運営状況

1 利用者対応

(1) 施設利用状況

施設名	利用者数		施設利用料	
	7月期	前年度該当月	7月期	前年度該当月
熊本県総合射撃場	0人	615人	0円	1,251,450円
累 計	260人	2,683人	646,180円	4,858,380円

※詳細は別添資料のとおり。

※前年度との比較

平成 28 年熊本地震の影響により 1 日から 31 日まで施設利用を休止したため、利用者と施設利用料共にありませんでした。

(2) 利用者からの苦情、要望等とその対応状況

7 月は、利用者からの苦情、要望等はありませんでした。

2 利用者の増加を図るための具体的な取組

(1) 利用者への情報提供

各情報は、ホームページ、パンフレット、リーフレットにより提供しています。

(2) 利用拡大のための取組内容

7 月は、利用拡大のための取組はありませんでした。

(3) 地域、関係機関・ボランティア団体等との連携・協働

7 月は、地域、関係機関・ボランティア団体等との連携・協働はありませんでした。

3 サービス向上を図るための具体的な取組

(1) サービス向上のための取組内容

① 利用者主体のサービス環境づくり

7 月は、利用者主体のサービス環境づくりはありませんでした。

②利便性の向上

7月は、利便性の向上はありませんでした。

③その他の取組

[地域への貢献]

実施日	場 所	内 容
1日	モニュメント	除草
10日	砥川地区	地区清掃
19日	公道	ゴミ拾い

Ⅲ 維持管理状況

1 施設設備の維持管理

(1)保守管理

[職員による日常点検一覧]

業 務 名	業務内容	実施日
建物点検	目視点検	毎日
消防設備点検	目視点検	毎日
自動ドア点検	動作確認、機能・周辺設備点検調整	毎日
管理機械(芝刈機等)点検	動作確認、燃料・オイル点検他	毎日
空調設備点検	動作確認、機能・周辺設備点検調整	随時
放送設備点検	動作確認、機能・音量点検整備	随時

[委託による保守点検一覧(定期)]

業 務 名	業務内容	実施回数	実施日
			異常有・無
自家用電気工作物保安管理	漏電監視	毎日 24時間	毎日24時間
			異常無
浄化槽保守点検	浄化槽の点検	毎月	23日
			異常無
受水槽保守点検	受水槽の点検・清掃	年1回	19日
			異常無

(2)修繕・改修

[自主修繕等一覧]

実施内容	場 所	実施日
得点ボード、エアコン点検	クレー射撃場	7・9・13・25日
マガジン修繕	トラップB	18日

[業者修繕等一覧]

7月は、業者修繕等はありませんでした。

2 外構や植栽の維持管理

射撃場内の樹木、芝生地、法面を景観の維持と災害予防の視点で、適切な管理を行っています。

[業者委託]

7月は、業者委託による外構や植栽の維持管理はありませんでした。

[職員作業]

場 所	実施内容	実施日
調整池周辺、駐車場、スキートAB、トラップB、射撃場畝、平地	除草・集草	1・2・7・11・14・18～23・25・27・28日
公道沿い、受水槽周辺、ゲート前、ライフル棟、臨時駐車場、調整池	除草剤散布	19・20日

3 施設の衛生管理

職員作業により、清潔で快適な空間の提供を行っています。

[職員による日常清掃内容]

頻 度	区 域
毎日実施	(管 理 棟) 会議室、研修室、事務室、トイレ、廊下ホール、更衣室、 (ライフル棟) 玄関、トイレ (そ の 他) 屋外トイレ、ごみ収集
週2回	(ライフル棟) 審査室、ビームライフル会場、エアライフル会場、 スモールボア会場、通路、
週1回	(管 理 棟) 銃器保管庫、倉庫 (そ の 他) クレー放出機地下ピット、屋外機械室、駐車場、一般ごみ処分
月1回	(そ の 他) 火薬庫、クレー庫、倉庫
随 時	窓ガラス、雨水排水設備、不燃物処分

[職員等による特別清掃内容]

場 所	実施内容	実施日
管理棟前	高圧洗浄による清掃	2・3日
クレー射撃場側溝	升の清掃	5日
調整池	調整池内清掃	6日
トラップA、スキートAB	水濡れクレー撤去	9・11日
スキートAB、トラップB	プーラー室、選手控室清掃	10・11日
スキートAB、トラップAB	トイレ、プーラー室、選手控室、研修室、事務所清掃	22・23日
クレー射撃場	升の水抜き	28日

4 安全管理

(1)保安警備業務と体制

開場時間帯は職員による警備、閉場時間帯は株式会社キューネットによる警備を行い、24時間体制で利用者の安全確保と防犯・防火・防災に努めています。

[不審者や夜間不法侵入者等の緊急対応]

7月は、不審者や夜間不法侵入者等の緊急出勤はありませんでした。

区 分		業務内容	実施予定時期
職員実施		施設・設備点検、開閉錠、不審者、不法行為の発見や排除等	AM8:30～AM9:00 日中は随時 PM5:30～PM6:00
業者実施	機械警備	感熱・赤外線により火災・盗難、不良行為の監視	毎日、無人となる 夜間から朝まで
	人的警備	不審者、不法行為の発見などの問題発生時	随時対応

5 環境保全体制

環境省が定めている「射撃場に係る鉛汚染調査・対策ガイドライン」に基づき、鉛弾等の環境保全対策を行っています。また、回収作業は、グループ全体で取り組んでいます。

業 務 名	実施日
鉛回収作業(職員により実施)	別添資料2参照
調整池 清掃・汚泥処分	別添資料3参照
水質検査	なし

IV 自主事業状況

1 KSPA・MIZUNOスポーツプログラム

7月は、KSPA・MIZUNOスポーツプログラムはありませんでした。

2 その他の事業

7月は、その他の事業はありませんでした。

V 管理運営体制

1 組織体制と人員配置

射撃場長（統括責任者）のもと1課体制により、各種事業を円滑に行っています。

平成28年熊本地震災害対策に対応した勤務体制をとっています。

利用案内・窓口受付	窓口・電話対応	職員配置時間	備 考
管理棟受付窓口	8:30～17:30	8:30～17:30	地震のため施設閉鎖

2 職員研修

(1)一般研修・階層別研修・専門研修

区分	研修名・科目	対 象	実施日
内部研修	プーラー研修	射撃場職員	14・15・26日
内部研修	リスクマネジメント研修	採用3年未満の職員	27日

VI 緊急時対策体制

1 事故発生時の対策・対応

事故発生に備えて、全職員に“危機管理マニュアル”の徹底を図るとともに、AEDをはじめ、応急処置に必要な機器・用具を設置しています。さらに事故に対する保険に加入し、万全の補償体制をとっています。

[事故等に伴う職員の出勤]

7月は、事故等に伴う職員の出勤はありませんでした。

[常備機器・用具]

機器・用具等	配置場所
AED(自動体外式除細動器)	管理棟受付前
使い捨て担架(ディスポストレッチャー)	管理棟受付
救急用具:消毒薬、包帯、三角巾、添木 等	管理棟受付

2 火災、地震災害の対策・対応

区分	内容	対応	対応日
地震	熊本地震による施設対応	被害状況の確認 危険区域の立入禁止措置	1～31日

平成28年熊本地震災害対策本部(4月15日設置)

7月11日(月)・・・第11回災害対策会議

7月25日(月)・・・第12回災害対策会議

3 気象災害時の対策・対応

7月は、気象災害時の対策・対応はありませんでした。

4 その他の対策

(1) その他の対策・対応

7月は、その他の対策・対応はありませんでした。

(2) 国民保護法に定める避難施設として指定された場合の支援

災害に備えて、飲料水、非常食等を備蓄しています。

[危機管理マニュアル]

・台風、豪雨対応	・火災、地震災害対策	・微小粒子状物質(PM2.5)対策
・施設の爆破、占拠等対応	・人的災害対応	
・光化学スモッグ対応	・落雷事故対応	
・新型インフルエンザ対応行動計画	・熱中症予防対策	

5 保険加入による補償体制

[賠償保険加入状況]

保険内容	補償内容
スポーツファシリティーズ保険 (公益財団法人日本体育施設協会)	[施設所有(管理)者賠償責任保険] 対人賠償:1 事故につき 5 億円(1 名につき 3 億円) 対物賠償:1 事故につき 2 億円
	[スポーツ災害補償保険] 死亡・後遺障害補償:200 万円 医療補償:入院 1 日 2,500 円
行事参加者傷害保険 (エース損害保険株式会社)	死亡・後遺障害補償:200 万円 医療補償:入院 1 日 3,000 円 通院 1 日 2,000 円

鉛及び調整池汚泥等の回収作業実績一覧表

実施日	曜日	作業人数	作業箇所	回収量	側溝土砂量 (鉛含む)	調整池 汚泥回収	調整池 枯葉等除去	備考
20日	水	4人	クレー射撃場	200kg				射撃場職員での作業
22日	金	4人	クレー射撃場		100kg			射撃場職員での作業
23日	土	4人	クレー射撃場	87kg				射撃場職員での作業
24日	日	4人	クレー射撃場	15kg				射撃場職員での作業
4月回収量合計(16人)				302kg	100kg	0kg	0回	
6日	金	5人	クレー射撃場		230kg			射撃場職員での作業
11日	水	3人	クレー射撃場		60kg			射撃場職員での作業
13日	金	3人	クレー射撃場		41kg			射撃場職員での作業
14日	土	4人	クレー射撃場		60kg			射撃場職員での作業
5月回収量合計(15人)				0kg	391kg	0kg	0回	
21日	火	4人	クレー射撃場		100kg			射撃場職員での作業
26日	日	3人	クレー射撃場		100kg			射撃場職員での作業
29日	水	4人	クレー射撃場		50kg			射撃場職員での作業
30日	木	3人	クレー射撃場		150kg			射撃場職員での作業
6月回収量合計(14人)				0kg	400kg	0kg	0回	
5日	火	3人	クレー射撃場		60kg			射撃場職員での作業
6日	水	2人	調整池			60kg	20	射撃場職員での作業
26日	火	3人	クレー射撃場		60kg			射撃場職員での作業
27日	水	3人	クレー射撃場		25kg			射撃場職員での作業
28日	木	2人	クレー射撃場		50kg			射撃場職員での作業
7月回収量合計(13人)				0kg	195kg	60kg	1回	
合計(延人数 58名)				302kg	1,086kg	60kg	1回	12,449枚×0.024kg=298kg(7月)

回収量／鉛散乱量 = 302kg／298kg = 101%(鉛回収率)

* 調整池汚泥回収量は、乾燥前の目視量である。 * 側溝土砂には、若干の鉛を含む。